

開発ステージ

構想・探索

開発中

開発完了

製品化完了

キーワード

ノントルエン

モノマテリアル

用途

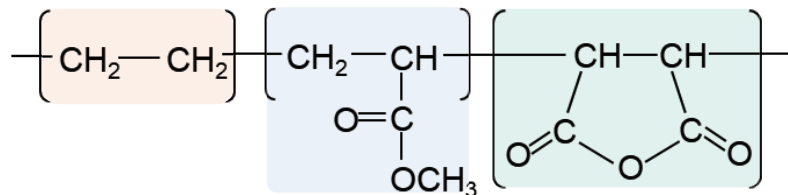
インキ / 塗料 / 接着剤

背景

- 機能性 PE「レクスパール™」の溶剤可溶性を大幅に向上させた分子設計
- 芳香族溶剤以外のさまざまな溶剤にも溶解可能
- ポリオレフィン基材への適用でモノマテリアル化の選択肢も
- 無水マレイン酸の存在により極性材料への密着性も良好

構造式

レクスパール™ ET



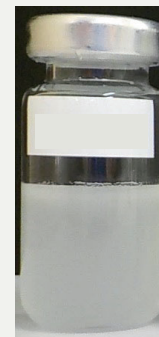
エチレン - メチルアクリレート (MA)
- 無水マレイン酸 (MAH) 共重合体

溶剤可溶性

レクスパール™
ET10 wt% トルエン溶液

透明性・流動性◎

[比較] 汎用 PE



白濁・ゲル化

各溶剤への溶解性

(固形分 10 wt%、1 hr 攪拌)

		溶剤可溶タイプ		高流動タイプ		一般 PE
MFR (g/10min)		11		600		-
MA (wt%)		30		23		-
MAH 比率		低		中		-
溶解条件		80°C 溶解	常温静置※	80°C 溶解	常温静置※	80°C 溶解
溶剤種	トルエン	○	○	○	○	△
	メチルシクロヘキサン	○	○	○	△	×
	テトラヒドロフラン	○	○	○	△	×
	メチルエチルケトン	○	△	○	△	×

※80°C 溶解後、
23°C に冷却○：透明、高流動
△：やや低流動
×：溶解せずお問い合わせ |  日本ポリエチレン株式会社

免責事項 本資料に記載された試験結果、技術情報、推奨事項等は、弊社が蓄積した経験および実験室データに基づいて作成したもので、異なった条件下で使用される製品にそのまま適用できるとは限りません。従いまして、お客様の製品、使用条件にそのまま適用できることを保証するものではなく、それらの活用に関してはお客様で責任を持って判断する必要があります。弊社はいかなる場合においても、本製品を単独または他の製品と組み合わせて使用した場合の、製品への適合性及び本書に記載された用途における市場性と安全性については保証しません。